

総会日程

第2日(7月18日 金曜日)

A会場(アートホテル旭川 3階 ボールルームⅡ)

8:30~9:00 Invited Lecture 3

座長：横井 宏佳(福岡山王病院)

IL-3 Phlebology in Egypt: A 5000-year Journey
General Organization for Teaching Hospitals and Institutes of Egypt Rashad Bishara

9:10~9:40 Invited Lecture 4

座長：八巻 隆(東京女子医科大学附属足立医療センター)

IL-4 Cyanoacrylate for the Treatment of Saphenous Vein Reflux: Research Updates and Current Clinical Use
Vascular Surgeon, Partner, Lake Washington Vascular Surgeons PLLC, Bellevue, and Kirkland WA Kathleen D. Gibson

9:50~11:20 パネルディスカッション5 静脈性潰瘍をとことん語り尽くす！

座長：杉山 悟(わき外科日帰り手術クリニック)

菅原 弘光(医療法人さんらく会すがわら内科外科・静脈瘤クリニック)

PD-5-1 「静脈疾患における圧迫療法ガイドライン2025」からみた提言
並木クリニック / 横浜南共済病院心臓血管外科 / 横浜市立大学外科治療学 孟 真

PD-5-2 静脈性潰瘍に対するヒト羊膜使用組織治癒促進用材料(EPIFIX)の効果
埼玉医科大学 医学部 形成外科 佐藤 智也

PD-5-3 患者と医療者の相互理解が静脈性潰瘍を治す
順天堂大学医学部附属順天堂医院足の疾患センター 橘 優子

PD-5-4 下肢静脈瘤に起因する潰瘍治療における不全穿通枝に対する外科的治療の意義
福岡和白病院 血管外科・血管内治療部 手島 英一

PD-5-5 静脈性潰瘍根治を目指したクリニックでの多彩な取り組み
～圧迫、被覆材、硬化療法、手術から啓蒙まで～
長崎血管外科クリニック 多田 誠一

PD-5-6 静脈性下腿潰瘍への血管内レーザ焼灼術による治療経験
近江八幡市立総合医療センター 心臓血管外科 乃田 浩光 他1名

11:50~12:40 ランチョンセミナー 6 EPIFIX®：患者ニーズに寄り添う治療の選択肢

共催：グンゼメディカル株式会社/マイメディックスジャパン合同会社

座長：工藤 敏文（東京科学大学 血管外科）

LS-6-1 我々が経験した難治性治療に対する EPIFIX® を使用した治療

西宮渡辺心臓脳・血管センター 血管外科 畑田 充俊

LS-6-2 難治性潰瘍に対する新しい治療法の選択肢としての EPIFIX®

慶應義塾大学 外科 藤村 直樹

13:20~14:50 ビデオシンポジウム 下肢静脈瘤治療 Tricks and Traps ～私はこうしている！～

座長：広川 雅之（お茶の水血管外科クリニック）

今井 崇裕（西の京病院 血管外科）

VS-1 グルー治療におけるコツと工夫～私はこうしている！

JR 仙台病院 血管診療センター 市来 正隆

VS-2 複数穿刺を要する下肢静脈瘤血管内塞栓術の簡略化を目指した工夫 – イントロデュサを使用しない OD technique の有用性 –

よつば循環器科クリニック 心臓血管外科 圓本 剛司 他1名

VS-3 静脈瘤再発予防を考慮した伏在型静脈瘤の静脈全長および側枝治療

医療法人健仁会 益子病院 心臓血管外科 黄 義浩

VS-4 レーザースリムファイバーを用いた瘤焼灼と不全穿通枝焼灼

松阪おおたクリニック 草川 均

VS-5 下肢静脈瘤治療困難例の手術手技

西の京病院 血管外科 今井 崇裕 他4名

VS-6 Angio ガイド下肢静脈瘤カテーテル治療+硬化療法の治療成績

国際医療福祉大学病院 血管外科 西江 亮祐 他3名

VS-7 クモの巣状静脈瘤に対する Yag レーザー治療

やまもと静脈瘤クリニック 山本 崇

15:00~16:30 パネルディスカッション 6 災害がもたらす静脈血栓塞栓症～要因と対策の検証～

座長：植田 信策（石巻赤十字病院 総合診療科）

岩田英理子（JCHO 南海医療センター 心臓血管外科）

PD-6-1 令和6年能登半島地震 静脈血栓塞栓症予防への取り組み

恵寿総合病院 心臓血管外科 西澤 永晃 他4名

PD-6-2 災害関連静脈血栓症の対応－北海道胆振東部地震を経た経験から－

市立旭川病院 血管外科 内田 大貴 他2名

PD-6-3 熊本地震と静脈血栓塞栓症

医療法人木星会 山鹿温泉リハビリテーション病院 細川 浩 他1名

PD-6-4 東日本大震災と静脈血栓塞栓症

福井大学医学部 地域医療推進講座 山村 修 他 6 名

PD-6-5 大規模災害時における静脈血栓塞栓症予防に対する関連学会との共同声明発出の意義と効果

JCHO 南海医療センター 心臓血管外科 岩田英理子 他 13 名

PD-6-6 学会を越えた弾性ストッキング分散備蓄活動とその影響

筑波メディカルセンター病院 心臓血管外科 相川 志都 他 13 名

PD-6-7 災害は静脈血栓塞栓症をもたらしたのか - 令和 6 年能登半島地震前後での比較による検証 -

医療法人木星会 山鹿温泉リハビリテーション病院 細川 浩 他 13 名

B 会場（アートホテル旭川 2 階 ザ・イーストルーム）

8:30～10:00 パネルディスカッション 7

誰のためのタスクシェア？～静脈疾患における働き方改革～

座長：仲上豪二朗（東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 老年看護学）

日野岡蘭子（旭川医科大学病院 看護部）

- PD-7-1 慢性静脈不全患者に対する当院外来での診療と患者教育のタスクシェア
岐阜ハートセンター あしの診療・静脈センター 越野 理和 他 4 名
- PD-7-2 継続可能な圧迫療法に関するタスクシェア
湘南医療大学 保健医療学部 看護学科 内藤亜由美
- PD-7-3 静脈疾患における働き方改革：下肢静脈エコー検査
近畿大学奈良病院 臨床検査部 小谷 敦志
- PD-7-4 看護師が行う静脈うっ滞性潰瘍の創傷管理
大阪府済生会吹田病院 看護部 間宮 直子
- PD-7-5 2 施設で経験した静脈疾患診療におけるタスクシェア
いまきいれ総合病院 血管外科 平林 葉子

10:05～11:35 CVT セッション 静脈疾患診療における CVT の役割

座長：松尾 汎（松尾クリニック）

菊地 実（日本医療大学）

コメンテーター：赤坂 和美（釧路孝仁会記念病院 循環器内科）

- CVT-1 下肢静脈瘤診療における臨床検査技師の実践とチーム医療への貢献
社会医療法人 鳩仁会 札幌中央病院 検査科 及川明日香
- CVT-2 静脈疾患診療における CVT CE の役割と展望
社会医療法人 鳩仁会 札幌中央病院 臨床工学科 上田 亜紀
- CVT-3 CVT 看護師が支えるチーム医療の実践 - 血管外科診療におけるタスクシフトの実例 -
西の京病院 看護部 黒瀬満梨奈 他 4 名
- CVT-4 静脈疾患診療における CVT の役割：医師の立場から望むこと
北播磨総合医療センター 脳神経内科 濱口 浩敏

11:50～12:40 ランチョンセミナー 7

共催：Cell Exosome Therapeutics 株式会社

座長：菊地 信介（旭川医科大学 外科学講座 血管・呼吸・腫瘍病態外科学分野）

李家 中豪（Cell Exosome Therapeutics 株式会社）

- LS-7 慢性静脈疾患における遺伝的素因と病態生理学的メカニズムの関連
スタンフォード大学医学部血管外科 深谷 絵里

13:40~15:10 シンポジウム 2 がん患者における静脈血栓塞栓症治療の最適解

座長：乙井 一典（神戸大学大学院医学研究科 総合内科学部門）

池田 正孝（兵庫医科大学 消化器外科学講座 下部消化管外科）

SY-2-1 がん関連 VTE 治療の現状 最新ガイドラインを踏まえて

(教育講演)

神戸大学大学院医学研究科 総合内科学部門 乙井 一典

SY-2-2 悪性腫瘍患者における深部静脈血栓症スクリーニングの精度向上：至適 D ダイマーカットオフ値と Khorana リスクスコアの組み合わせの検証

名古屋大学大学院 血管外科 新美 清章 他 6 名

SY-2-3 がん関連血栓症予防のための DOAC 使用に関する容認の考察

イムス札幌消化器中央総合病院 外科 三橋 洋介 他 9 名

SY-2-4 術前担癌患者の下肢静脈血栓塞栓症診療の現状

久留米大学医学部外科学講座 心臓血管外科部門 宮崎裕佳子 他 5 名

15:20~16:20 スポンサーセッション 3

共催：株式会社カネカメディックス

座長：熱田 義顕（札幌北楡病院 血管外科 / バスキュラーアクセスセンター）

SpS-3 VAIVT518 例から紐解く！

カネカノンコンバルーンの選択のリアルとレオカーナの可能性

製鉄記念室蘭病院 心臓血管外科 中津 知己

C 会場（アートホテル旭川 2 階 ザ・ウェストルーム）

8:30～9:30 ガイドラインセッション 2 日本循環器学会ガイドライン2025を紐解く ～静脈血栓塞栓症の最新のアップデートを中心に～

座長：孟 真（並木クリニック / 横浜南共済病院心臓血管外科 / 横浜市立大学外科治療学）
山田 典一（桑名市総合医療センター 循環器内科）

GS-2 2025 年改訂版 肺血栓塞栓症・深部静脈血栓症および肺高血圧症に関するガイドライン 作成の経緯
(Keynote Lecture) 国際医療福祉大学医学部 循環器内科学 田村 雄一

GS-2-1 ガイドライン 2025 における VTE 再発リスクと抗凝固療法の適正期間
三重大学医学部附属病院 循環器内科 荻原 義人

GS-2-2 下大静脈フィルター・カテーテル治療の最新のガイドラインでの推奨と今後
桑名市総合医療センター 循環器内科 山田 典一

GS-2-3 急性肺血栓塞栓症における重症度に応じた治療戦略
日本医科大学付属病院 心臓血管集中治療科 山本 剛

GS-2-4 急性肺塞栓症から CTEPH 治療までを考える
東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科 池田 長生

GS-2-5 最新のガイドラインでの静脈血栓塞栓症の予防法の推奨
兵庫医科大学 消化器外科学講座 下部消化管外科 池田 正孝

9:40～10:20 教育講演 2

座長：小川 智弘（福島第一病院 心臓血管外科）

EL-2-1 慢性静脈疾患に対する薬物療法（Venoactive drugs）
スタンフォード大学 医学部 血管外科 深谷 絵里

EL-2-2 Venoactive drugs：国際的ガイドライン、リアルワールドエビデンスにおける評価
福岡山王病院 血管外科 星野 祐二

10:40～11:40 スポンサーセッション 4

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

座長：東 信良（旭川医科大学 外科学講座 血管・呼吸・腫瘍病態外科学分野）

SpS-4 低浸襲手術時代の周術期合併症管理
～周術期 VTE 予防を含め～
兵庫医科大学消化器外科学講座下部消化管外科 池田 正孝

13:00～13:15 平井圧迫療法賞表彰式

13:30～16:30 旭川地区 弾性ストッキング・圧迫療法コンダクター講習会：実技編

D 会場（アートホテル旭川 2 階 ライラック）

8:30~9:20 要望演題（口演）3 脈管奇形の病態と治療戦略

座長：尾崎 峰（杏林大学医学部形成外科）

此枝 央人（埼玉県立がんセンター）

- RO-3-1 クリップル・トレノネー症候群患者における IPV へのレーザー治療を用いた PAPS の有効性
洛和会音羽病院 外科 伊藤 孝 他 3 名
- RO-3-2 静脈奇形に対する硬化療法後の凝固因子の変化と MRI 体積測定による治療効果との相関：多施設臨床試験の事後解析
神戸大学大学院医学研究科 形成外科学 野村 正 他 8 名
- RO-3-3 小児四肢の低流速型脈管奇形に対するオルガミンを用いた硬化療法における、血尿発生に関する検討
杏林大学 医学部 形成外科 松谷 瞳 他 3 名
- RO-3-4 Microcystic リンパ管奇形に対するブレオマイシン浸漬シートの有用性の検討
杏林大学 医学部附属病院 形成外科・美容外科 草間 峻
- RO-3-5 Klippel-Trenaunay 症候群における静脈奇形の評価
国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院 原田 裕輔 他 6 名

9:20~10:20 要望演題（口演）4 悪性大静脈症候群に対する大静脈再建術

座長：尾原 秀明（慶應義塾大学外科）

赤松大二郎（東北大学病院 総合外科（血管外科））

- RO-4-1 下大静脈浸潤腫瘍に対するわれわれの取り組み
慶應義塾大学 外科 藤村 直樹 他 6 名
- RO-4-2 悪性下大静脈症候群に対するステント治療—当院での経験を踏まえて
市立奈良病院 放射線科 穴井 洋 他 6 名
- RO-4-3 腎癌並びにバッド・キアリ症候群の症例に対する外科治療の対策
神戸健康大学 総合診療科 岡田 昌義 他 2 名
- RO-4-4 上大静脈症候群 当院での検討
洛和会 音羽病院 外科 吉村 直生 他 2 名
- RO-4-5 総腸骨静脈原発平滑筋肉腫の 1 例
川崎市立川崎病院 血管外科 菊池 直哉 他 2 名
- RO-4-6 下大静脈への介入を要した腫瘍外科手術症例の検討
久留米大学医学部外科学講座 心臓血管外科部門 金本 亮 他 5 名

10:30~11:30 International Session

Opening Speech

Department of Plastic and Reconstructive Surgery,
Tokyo Women's Medical University Adachi Medical Center Takashi Yamaki

Session 1 : Free Paper 1

Chair : Takahiro Imai (Department of Vascular Surgery, Nishinokyo Hospital)

- IS-1-1 The current status of management of venous thromboembolism in cancer patients at preoperative state
Kurume University, Division of Cardiovascular Surgery, Department of Surgery, Fukuoka, Japan Yukako Miyazaki
- IS-1-2 Efficacy for endovascular laser ablation of side branch tributary varicose vein in recurrent cases
KVC Kaneko Clinic, Japan Kan Kaneko
- IS-1-3 Treatment strategy for varicose veins- EVLA for full length of GSV and branching veins -
Harukas KAWASAKI Clinic, Japan Hiroshi Kawasaki
- IS-1-4 Withdraw
- IS-1-5 Early-term outcomes of patients with acute pulmonary thromboembolism who required PCPS: Efficacy of surgical thrombectomy for pulmonary embolism
Department of Cardiovascular Surgery, the Southern Tohoku General Hospital, Fukushima, Japan Ken Niitsuma
- IS-1-6 What is the Appropriate Treatment of Patients with Superficial Venous Reflux and Deep Vein Obstruction?
MedStar Health Vein Centers / Department of Vascular Surgery, MedStar Washington Hospital Center / Department of Surgery, MedStar Georgetown University Hospital, USA Misaki Kiguchi

11:50~12:40 ランチョンセミナー 8 ここだけは抑えておきたい！
「2025年改訂版 肺血栓塞栓症・深部静脈血栓症および肺高血圧症に関するガイドライン」から考えるVTE・CTEPHにおける抗凝固療法

共催：第一三共株式会社

座長：廣松 伸一（久留米大学医療センター フットケア・下肢血管病センター）

- LS-8-1 CTEPH について
名古屋大学医学部附属病院 循環器内科 足立 史郎
- LS-8-2 VTE について
東北大学病院 総合地域医療教育支援部 総合外科 血管外科 梅津 道久

13:00~16:30 International Session

Session 2 : Winner Presentation

Chair : Takashi Yamaki (Department of Plastic and Reconstructive Surgery, Tokyo Women's Medical University Adachi Medical Center)

IS-W-1 "Integral Travel Award 2024 Winner Presentation"

A Study of optimal pressure for compression therapy of Klippel-Trenaunay syndrome

Vascular Surgery, Aichi Medical University, Japan Hiroki Mitsuoka

IS-W-2 "EVF Prize 2023 Winner Presentation"

The DAVE Randomised Clinical Trial - Decellularised Dermis Allograft For The Treatment Of Chronic Venous Leg Ulceration

Imperial College London, London, UK Matthew Tan

Session 3 : Free Paper 2

Chair : Daisuke Akagi (The University of Tokyo, Graduate School of Medicine)

IS-2-1 Evaluation of the Efficacy of EpiFix for the Treatment of Lower Extremity Venous Stasis Ulcers

Department of Vascular Surgery, Lower Limb Vascular and Wound Center,
Shimokitazawa Hospital, Tokyo, Japan

Kazuhito Nagasaki

IS-2-2 Combined treatment using endovenous laser ablation and ultrasound-guided foam sclerotherapy for tortuous and dilated left lateral gastrocnemius vein

Pyun-hazi Vein Clinic, South Korea Jong Yoon Park

IS-2-3 Current Advances in Lymphology: A Scientific Review

Arias Medical Clinic, Bolivia Luis René Arias Villarroel

IS-2-4 New treatments of varicose veins through muscle regeneration of leg leg muscles (especially calf muscles) without removing vein

Deo Joun Hospital & National Reserach Foundation, South Korea Gi Ji Lee

IS-2-5 Skills and efforts on cyanoacrylate closure for incompetent saphenous veins

Osaka Vein Clinic, Japan Xiaoning Tong

IS-2-6 Intravenous anesthesia with propofol during EVLA : my experience

Yonsei Cardiovascular and Thoracic Surgery Clinic, Seoul, Republic of Korea Wonsuk Chung

Session 4 : Free Paper 3

Chair : Takaya Murayama (Murayama Clinic)

IS-3-1 Introduction of Annals of Phlebology

Seoul Medical Center, Seoul, Republic of Korea Su-Kyung Kwon

IS-3-2 Endovenous Procedures In Obese: How To Tackle Difficulties

National Institute of Cardiovascular Diseases, Bangladesh Shantonu Kumar Ghosh

IS-3-3 Risk Factor Analysis for Recurrent Occlusion in Dialysis Access Patients

Jeju Soo CardioVascular Clinic, Republic of Korea Kilsoo Yie

IS-3-4 Concomitant phlebectomy or not, a propensity score matching case-control study

Jeju Soo CardioVascular Clinic, Republic of Korea Arom Shin

IS-3-5 Description of a clinical case of endovascular embolisation of a scalp arteriovenous malformation with transition to the dura mater

National Research Oncology Center, Kazakhstan Azat Chinaliyev

IS-3-6 Analysis of clinical experience of patients with lower extremity edema

Department of surgery, Soonchunhyang University Seoul Hospital, Seoul, Korea Sangchul Yun

Session 5 : Free Paper 4

Chair : Makoto Mo (The President of JSP)

Sergio Giancesini (Venous-Lymphatic World International Network foundation honorary President)

IS-4-1 Thermal ablation of varicose veins in Egypt- 20 years' experience

Professor of vascular surgery, Egyptian Medical Military Academy,
Egypt Mohamed Ayman Fakhry

IS-4-2 Efforts of Standardizing Varicose Vein Diagnosis in Korea: Challenges and the Leadership of the Korean Society for Phlebology

National Medical Center, Seoul, Korea Wooshik Kim

IS-4-3 Practical Cohort Evaluation for Impact of Immobilization on Deep Vein Thrombosis Occurrence

Thoracic and Cardio-Vascular Surgery, Niigata Graduate School of Medical and Dental
Sciences, Japan Koichi Sato

IS-4-4 Venous Thrombectomy Using the Penumbra Indigo CAT 8 System: Post-Marketing Surveillance Results in Japan

Department of Surgery, Tohoku University Hospital, Japan Michihisa Umetsu

IS-4-5 The anatomy of deep and superficial collecting lymph vessels in upper/lower extremity and changing of them in lymphedema progression

Department of Plastic and Reconstructive Surgery, Hakuai Social Medical
Corporation, Sagara Hospital, Japan Hayahito Sakai

IS-4-6 Chronic Venous Insufficiency as an Independent Risk Factor for Coronary Artery Disease: Evidence from Coronary Artery Calcium Score Analysis

Center for Leg Health & Vein Care, Gifu Heart Center, Japan Shinji Tomita

Closing Speech

The President of JSP Makoto Mo

E 会場 (アートホテル旭川 2 階 ローアン)

8:30~9:10 一般演題 (口演) 7 下肢静脈瘤 (血管内焼灼)

座長: 松崎 賢司 (NTT 東日本札幌病院 心臓血管外科)

手島 英一 (福岡和白病院)

O-7-1 EVLA における PAPS 針の使用経験

三原赤十字病院外科 新原 亮 他 1 名

O-7-2 細径レーザーファイバーを用いた下肢静脈瘤血管内焼灼術串刺し法

笠岡第一病院 血管外科 松前 大

O-7-3 出血性下肢静脈瘤 4 症例における検討

日立総合病院 心臓血管外科 三富 樹郷 他 4 名

O-7-4 下肢静脈瘤本幹および側枝静脈瘤に対するシースレス高周波焼灼術の有効性について

慶博会 関内医院 山下 光美 他 1 名

O-7-5 波長 980-nm 血管内レーザー焼灼術後再発に対する再手術症例の臨床的検討

川崎医科大学附属病院 山根 尚貴 他 9 名

9:10~10:00 一般演題 (口演) 8 静脈疾患 (その他2)

座長: 細井 温 (杏林大学 心臓血管外科)

福田和歌子 (大山記念病院 心臓血管外科)

O-8-1 病棟ラウンド時の指導内容から考える現場のピットフォール

イムス札幌消化器中央総合病院 看護部 亀岡 愛奈 他 4 名

O-8-2 DOAC 抵抗性の静脈血栓塞栓症を発症した静脈性血管瘤の 1 例

国立循環器病研究センター 心臓血管内科 肺循環科 藤崎 真也 他 8 名

O-8-3 Indigo Aspiration System による血栓吸引及び tPA によるカテーテル血栓溶解療法が奏功した左下肢中枢型深部静脈血栓症の 1 例

三重大学医学部附属病院 循環器内科 佐藤 徹 他 5 名

O-8-4 巨大縦隔腫瘍 (悪性胚細胞腫瘍) に起因した器質化血栓閉塞による上大静脈症候群に対しカテーテル治療にて再開通に成功した一例

SUBARU 健康保険組合太田記念病院 安齋 均 他 1 名

O-8-5 急性期中枢型深部静脈血栓症は積極的に血栓除去治療を行うべきである。
—外科的血栓摘除を行なった 2 例報告—

札幌孝仁会記念病院 血管外科 小久保 拓 他 1 名

O-8-6 発症 6 週間後の中枢型深部静脈血栓症に対し経皮的血栓除去術を行った 1 例

東京都済生会中央病院 血管外科 尤 礼佳 他 2 名

10:10～11:10 一般演題（口演）9 静脈血栓塞栓症

座長：三岡 裕貴（愛知医科大学 血管外科）

平林 葉子（いまきいれ総合病院 総合診療科）

- O-9-1 静脈血栓塞栓症（VTE）診療における多職種連携
一当院における VTE 症例に対する取り組みについて—
きたじま田岡病院 血管外科 中井 義廣 他 1 名
- O-9-2 当院における消化器外科手術術前の深部静脈血栓症スクリーニングプロトコルの有用性と妥当性の検討
洛和会音羽病院 外科 渡部 晃大 他 4 名
- O-9-3 看護師による精神科単科病院における DVT リスク評価スコアの検討
～抗精神病薬、身体拘束といったリスクとの戦い～
大阪精神医療センター 尾高 充 他 1 名
- O-9-4 化学療法患者に対する血栓症予防方法の検討
イムス札幌消化器中央総合病院 薬剤部 長谷川由季 他 2 名
- O-9-5 当院における下肢表在性血栓性静脈炎に対する治療～ DOAC 早期投与の有効性について～
たけうち静脈瘤クリニック 武内 謙輔
- O-9-6 当院での血栓後症候群の検討
洛和会音羽病院 下肢静脈治療センター 外科 武田 亮二 他 6 名
- O-9-7 左腸骨静脈閉塞に対し静脈 stent 治療を行った 1 例
旭川医科大学病院 診療技術部 臨床工学技術部門 佐藤 史直 他 1 名

11:50～12:40 ランチョンセミナー 9

共催：MSD株式会社

座長：孟 真（並木クリニック / 国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院 心臓血管外科 / 横浜市立大学医学部 外科治療学）

- LS-9 肺塞栓症、急性期を乗り切ったら満足しちゃってませんか？
～ CTEPH を診ている立場から～
東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科 池田 長生

13:00～13:50 一般演題（口演）10 静脈疾患（その他3）

座長：西部 俊哉（北海道情報大学 医療情報学部 医療情報学科）

花田 明香（富士 足・心臓血管クリニック）

- O-10-1 機械学習による変数重要度に基づいた下肢静脈瘤患者における浮腫の危険因子分析
北海道情報大学 医療情報学部 医療情報学科 西部 俊哉 他 3 名
- O-10-2 冠動脈石灰化スコアを用いた慢性静脈不全における冠動脈疾患の独立リスク因子の解析
岐阜ハートセンター あしの診療・静脈センター 富田 伸司 他 4 名
- O-10-3 診察の待ち時間を利用した運動プログラム
西の京病院 血管外科 岡本 光司 他 4 名

- O-10-4 下肢静脈ファントムを用いた医学生教育の初期成果
札幌医科大学 心臓血管外科 柴田 豪 他10名
- O-10-5 当院における下腿浮腫を主訴に紹介となった患者の原因の解析
市立函館病院 眞岸 孝行 他5名
- O-10-6 下肢静脈瘤診療における問診の効率化の試み（第2報）
楽クリニック 藤田 定則 他1名

13:50～14:40 一般演題（口演）11 静脈性潰瘍

座長：工藤 敏文（東京科学大学 血管外科）

多田 誠一（長崎血管外科クリニック）

- O-11-1 静脈性皮膚潰瘍合併した下肢静脈瘤症例に対する治療成績
飯塚病院 血管外科 松元 崇 他6名
- O-11-2 入院集中排液の静脈性下肢潰瘍への応用
横浜南共済病院 看護部 菊池 絵里 他7名
- O-11-3 下肢うっ滞性潰瘍に対する EpiFix の有効性の検討
下北沢病院 下肢血管・創傷センター 血管外科 長崎 和仁
- O-11-4 静脈うっ滞性潰瘍に対する治療戦略と治療成績
愛知医科大学 血管外科 三岡 裕貴 他4名
- O-11-5 静脈性潰瘍治療におけるアドヒアランス向上の工夫
岡村記念病院 心臓血管外科 山本 賢二 他1名
- O-11-6 静脈鬱滞性潰瘍の治療
徳島赤十字病院 心臓血管外科 来島 敦史 他4名

14:40～15:20 一般演題（口演）12 下肢静脈エコー

座長：山本 尚人（浜松医療センター 血管外科）

武田 亮二（洛和会音羽病院 外科 下肢静脈治療センター）

- O-12-1 当院における病棟看護師による離床前下肢静脈エコー検査について
—タスクシェアにおける問題点そして今後の取り組み—
奈良県総合医療センター 臨床検査部 北川 孝道 他2名
- O-12-2 末梢型深部静脈血栓症の超音波所見の検討
横浜南共済病院 生理検査室 宮澤 佑衣 他4名
- O-12-3 下肢静脈エコーを施行した際に偶然発見された無症候性の膝窩動脈捕捉症候群の3症例
東京科学大学病院 血管外科 加賀山知子 他1名
- O-12-4 下肢静脈瘤超音波検査における逆流の評価方法の検討
東京科学大学 医歯学総合研究科 医歯理工保健学 中尾 りん
- O-12-5 高齢者看護技術教育におけるエコー技術演習の実践報告
西南女学院大学保健福祉学部 看護学科 溝部 昌子 他1名

ポスター会場（アートホテル旭川 3階 ボールルームⅠ）

13:00～13:30 一般演題（ポスター）4 ブラッドアクセス

座長：三岡 博（静岡市立静岡病院 大動脈・血管センター 心臓血管外科）

- P-4-1 過剰流量をとまなうシャント瘤に対して graft inclusion 法を施行した1例
NTT 東日本札幌病院 心臓血管外科 松崎 賢司 他2名
- P-4-2 表在化静脈に乏しくアクセス造設に難渋した症例
東京都立大久保病院 外科 豊福 崇浩 他2名
- P-4-3 閉塞を併発した人工血管シャント感染の一例
東京都立病院機構 東京都立大久保病院 外科 米倉 孝治 他2名
- P-4-4 動脈静脈表在化シャント瘤止血困難の一例
岩見沢市立総合病院 外科/血管外科 松井 欣哉 他6名
- P-4-5 頻回のシャント閉塞の原因が腓頭部瘤と思われた1例
イムス富士見総合病院 血管外科 東原 宣之 他5名

13:00～13:40 一般演題（ポスター）5 静脈疾患（下肢静脈瘤/創傷）

座長：岩田 博英（いわた血管外科クリニック）

- P-5-1 血管内塞栓術後の異物性肉芽腫の一例
いわた血管外科クリニック 岩田 博英
- P-5-2 単心室症に対する Fontan 開心術後の下肢静脈瘤治療後出血および静脈鬱滞性潰瘍の1例
高知大学医学部 外科学講座 心臓血管外科 江戸 直樹 他4名
- P-5-3 重症下肢虚血を合併した難治性静脈うっ滞性潰瘍に対し EPIFIX を使用し改善した一例
兵庫県立はりま姫路総合医療センター 心臓血管外科 永澤 悟 他8名
- P-5-4 下肢静脈瘤と骨盤臓器脱に対し手術を行った3例
熊本赤十字病院 心臓血管外科 松川 舞 他8名
- P-5-5 シアノアクリレートによる下腿部大伏在静脈塞栓術後、遠隔期に難治性潰瘍を呈した1例
国際医療福祉大学 三田病院 名木田明幸 他2名
- P-5-6 植皮術にて早期に治癒し得た高齢者の難治性両側足部鬱滞性・静脈性潰瘍
湘南藤沢徳洲会病院 倉田 修治

13:00～13:30 一般演題（ポスター）6 静脈疾患（静脈瘤）

座長：藤澤 康聡（藤澤心臓血管クリニック）

- P-6-1 小伏在静脈瘤術後再発症例に対して全身麻酔下での治療を施行した2例
川崎医科大学総合医療センター 小林 佑吏 他5名
- P-6-2 下肢静脈瘤血管内塞栓術後、穿刺部皮下膿瘍に静脈炎を併発した1例
京都岡本記念病院 心臓血管外科 藤原 克次 他2名

- P-6-3 速やかな症状改善を得た陰部静脈瘤に対する硬化療法 of 1 例
出雲徳洲会病院 外科 児玉 渉
- P-6-4 膝窩の巨大下肢静脈瘤に対し CAC とフォーム硬化療法にて治療した 1 例
国立病院機構 大阪南医療センター 放射線診断・IVR 科 堺 幸正 他 7 名
- P-6-5 肝原発 Chronic expanding hematoma を合併した下肢静脈瘤の 1 例
恵愛会 ヨゼフクリニック 高木 克典 他 4 名